

## 令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	4. 交通安全施設維持管理事業
項	1. 土木管理費	中事業	
目	1. 土木総務費	担当所属	道路維持課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
経常	単独	計画	0	0	83,987	実施計画	第5章	住環境が整備された住みやすいまちづくり	-
							基本施策3	交通環境の整備	-
									-
							施策2	交通危険箇所の安全対策を推進します	-
								令和2年度	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		78,534

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							78,534

**<事業に関する説明>**

<p>(事業の概要) 機器保守点検(ユーカリが丘駅) 1箇所                  安全施設維持補修工事(街灯・区画線など) 30箇所                  安全施設設置工事(街灯・区画線など) 20箇所</p>	<p>(事業の目的) 交通安全、歩行者安全等の確保のため、街灯、道路反射鏡、警戒標識や路面標示の設置、あるいは維持管理により、交通事故の防止と交通安全の促進を図ります。また、駅に設置されているエレベーターやエスカレーター等の保守点検を行うことにより、駅利用者の安全と利便性の向上を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 交通事故の防止を図ると共に市民の安全性をより向上させます。また駅利用者の利便性が向上し、安全で住みやすい快適なまちづくりに寄与します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 道路反射鏡・警戒標識を設置する場合、道路幅員が狭く設置場所に苦慮しています。また、民有地に設置されている施設について、地権者からの撤去要望が多くなっています。また、電気料金(燃料費調整額)の動向が不安定な状況が続いています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	64,515	61,210	3,305
12	4,942	4,902	40
14	8,387	11,000	△2,613
15	690	1,000	△310

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	78,534	0